

1 本事業の背景

SDGsとは？

2030年までに持続可能でよりよい世界を目指すための国際目標

学校教育では

「**持続可能な社会の創り手の育成**」が求められている



1 本事業の背景

SDGsの実現に向け、目指す**児童生徒像**

**様々な課題を自分事として主体的にとらえ、
課題解決に向けて、自分で考え、
行動することができる児童生徒**

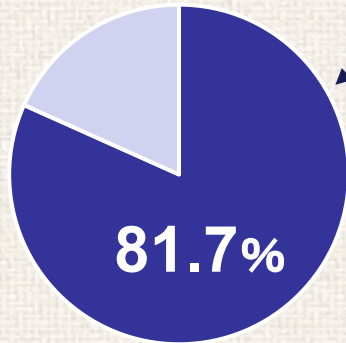
これらの姿を実現するために、**学校教育に求められること**

**地域や社会と連携・協働を通じた、問題発見・
解決能力を育む教育**

1 本事業の背景

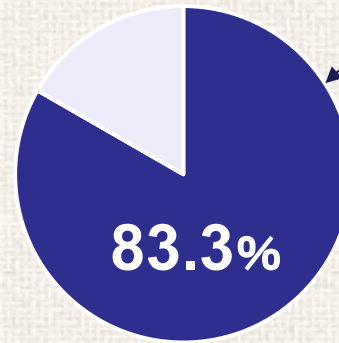
●課題解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか

小学校6年生



そう思う

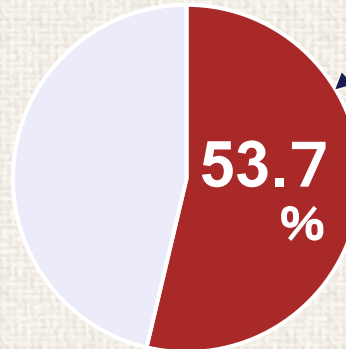
中学校3年生



そう思う

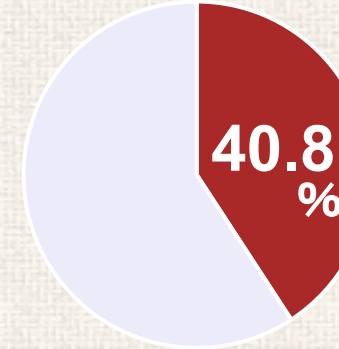
●地域や社会をよりよくするために何かしてみたいと思いますか

小学校6年生



そう思う

中学校3年生

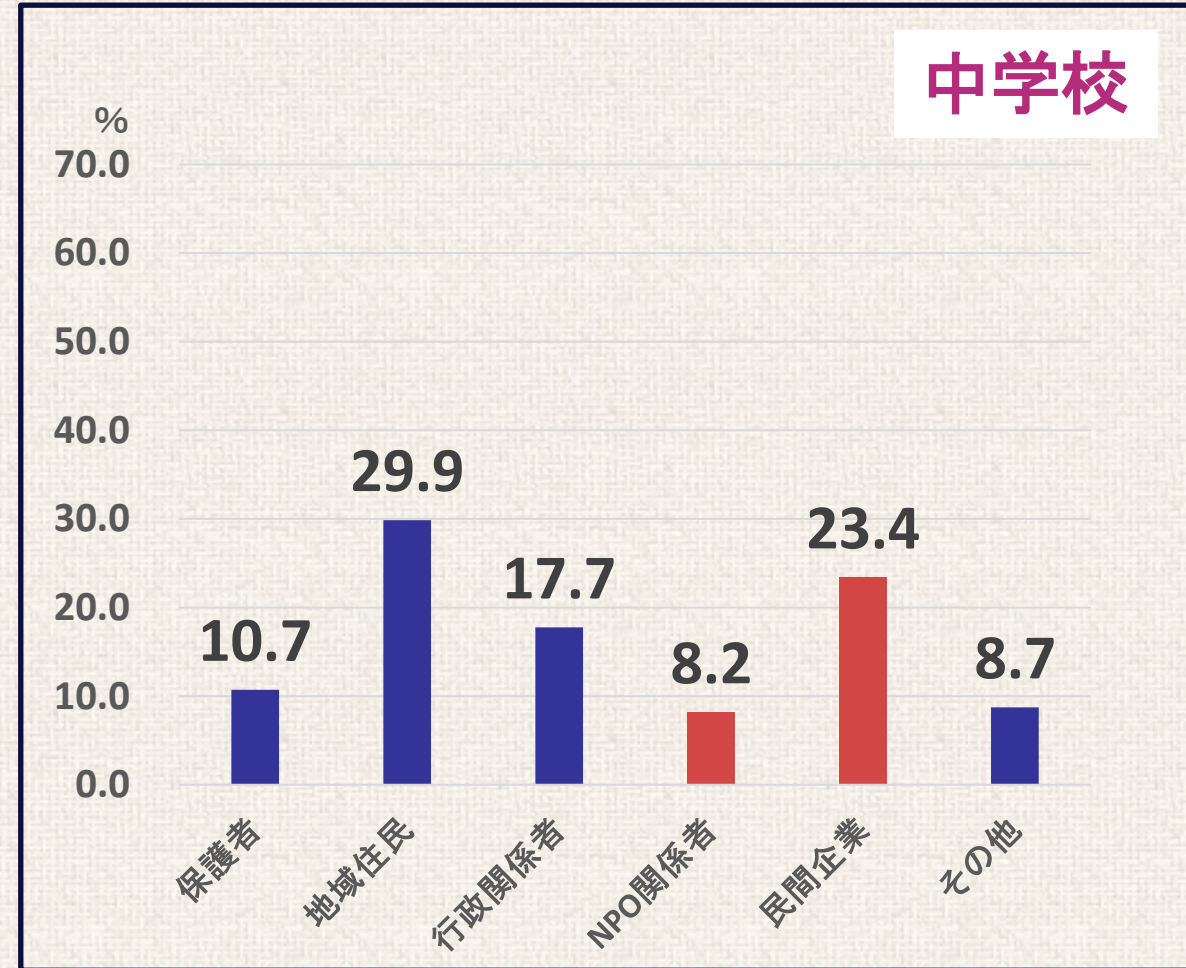
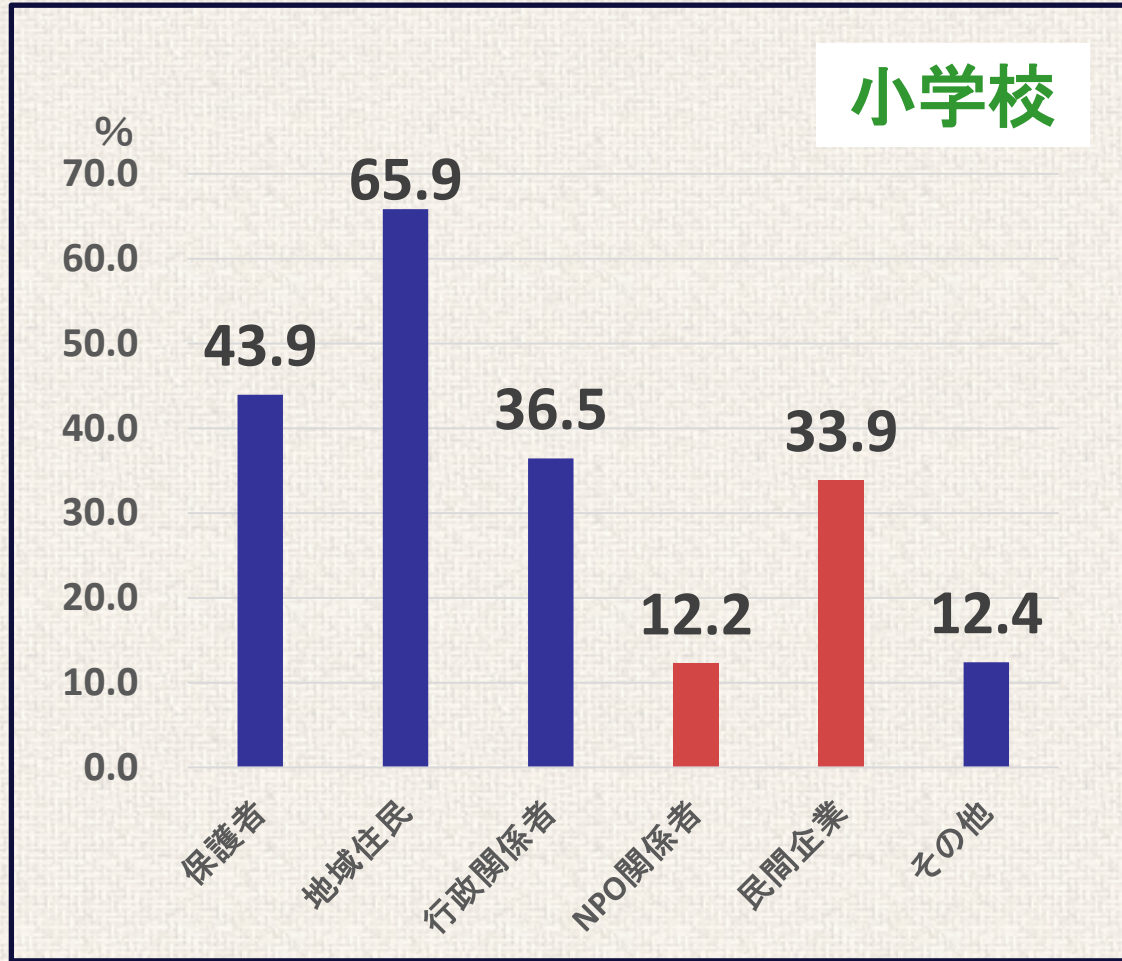


そう思う

(令和4年度全国学力・学習状況調査)

1 背景と目的 ～埼玉県の実状～

●学校における教科等で連携している外部人材の状況



(令和4年度埼玉県学校の教育活動に関する調査)

1 背景と目的 ～事業構想のビジョン～

目指す児童生徒の育成に向けて、

- ・効果的なカリキュラムの開発が必要
- ・その際、企業・団体等との連携が有効



まずはモデル校で実証・研究し、全県へ普及

2 事業概要 ～対象市町と実施期間～

- 県内の4地域から各1市町に研究実践を委託

上尾市

川島町

皆野町

蓮田市

- 各市町において、小・中学校各1校モデル校を指定

- 期間：令和5年度～令和7年度



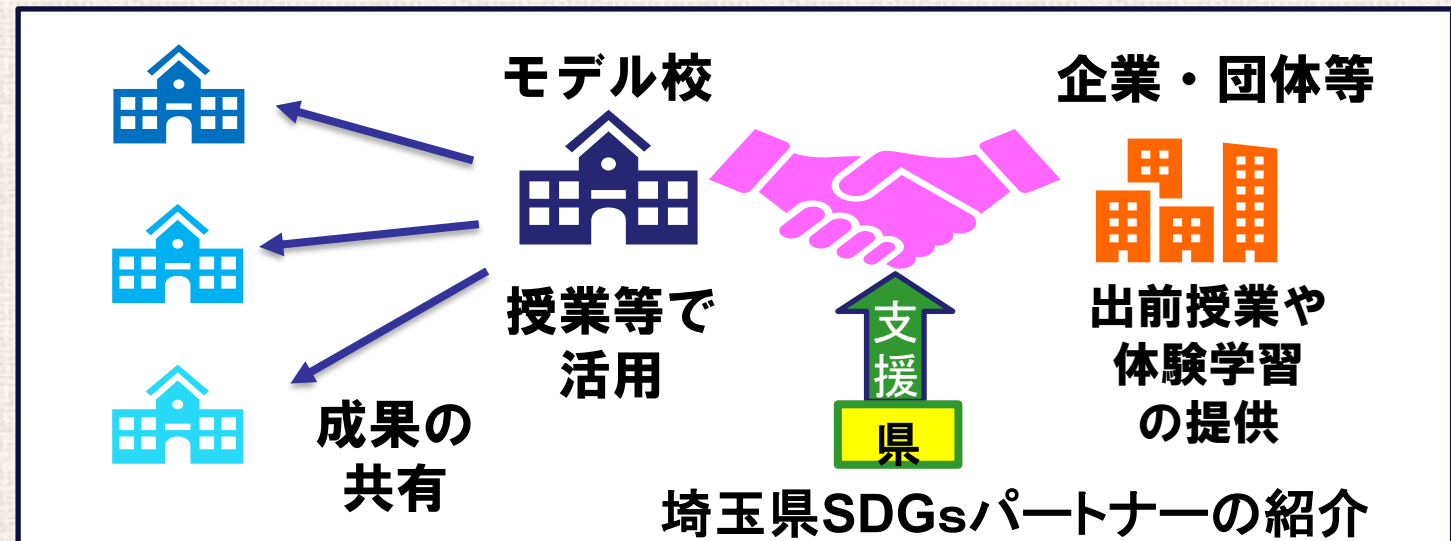
2 事業概要 ～モデル校の取組内容～

SDGsに基づき、地域の課題解決に向けたカリキュラムを開発

【特に重視すべきポイント】

- ①教科等横断的な視点から探究的な学びに取り組む
- ②企業・団体等との連携（埼玉県SDGsパートナー等）

研究成果の発表・共有



3 モデル校の取組（小学校4校）

モデル校	主なテーマ	連携している企業・団体等	R7当面の取組（予定）
上尾市立 今泉小	・地域の防災意識向上	・株式会社セブン-イレブン・ジャパン ・アリオ上尾 等	・6月20日（金）： 株式会社セブン-イレブン・ジャパンが学校を訪問 ・11月19日（水）：研究発表会
川島町立 つばさ小	・荒川の自然環境の保全 ・植物や米作り、伝統文化	・公益財団法人埼玉県生態系保護協会 ・アサヒユウアス株式会社 ・荒川太郎右衛門地区 自然再生協議会 等	・6月27日（金）： 三つ又沼ビオトープでの生態系の再生 ・11月18日（火）：研究発表会
皆野町立 三沢小	・地域のよさや課題の整理 ・地域の美化活動	・診療印刷株式会社 ・株式会社東洋精工	・7月19・20日（土・日）： 道の駅で児童が育てた地域の特産品を販売 ・12月12日（金）：SDGsフェスティバル
蓮田市立 黒浜南小	・20年後の蓮田を プロデュース	・積水ハウス株式会社 ・東京ガス株式会社 埼玉支社 ・ヤマト運輸株式会社 (YAMATO TRANSPORT CO., LTD.) 等	・環境出前講座 ・フードロス等SDGs教室 (実施時期：未定)

※R7に川島町立つばさ北小とつばさ南小が川島町立つばさ小に統合

4 主な取組の例（小学校）



「20年後の蓮田をプロデュースしよう」をテーマに市長に政策提言



（市長への提案の様子）

蓮田市立黒浜南小学校 第6学年

【連携企業等】

東京ガス株式会社 埼玉支社
蓮田市役所 等

【内容】

「住み続けられるまちづくりを」を目標に、20年後の市の構想を練り、市長・副市長・蓮田市議会議長に提案。

一つのグループでは、総合的な学習の時間や家庭科の授業で商品開発した「蓮田健康弁当」の販売を提案し、地元の「蓮田市商工会 さくらまつり」で販売。

3 モデル校の取組（中学校4校）

モデル校	主なテーマ	連携している企業・団体等	R7当面の取組(予定)
上尾市立 西中	・現代社会のためにできること	・株式会社パイロットコーポレーション ・ナチュラルリングトラスト(NPO法人) 等	・11月28日(金):研究発表会
川島町立 川島中	・環境保全の重要性 ・断熱やエコな家づくり	・埼玉県立川島ひばりが丘特別支援学校 ・社会福祉法人 川島町社会福祉協議会 ・かわじま郷土資料展示室 等	・11月18日(火):研究発表会
皆野町立 皆野中	・住み続けられるまちづくりを	・株式会社東洋精工 ・株式会社パイロットコーポレーション ・株式会社上武 等	・6月26日(木): 埼玉女子短期大学SAIJOマナホス 「ビジネスマナー講座」 ・7月4日(金): 町企画財政課出前授業 ・11月19日(水):研究発表会
蓮田市立 蓮田南中	・誰もが暮らしやすい街づくり ・外国人の住みやすさ	・スターバックスコーヒージャパン株式会社 蓮田サービスエリア(上り線)店 ・東日本高速道路株式会社 (NEXCO東日本) ・社会福祉法人 蓮田市社会福祉協議会 等	・6月19日(木): 株式会社 JTB、株式会社岩崎食品工業、 埼玉県企画財政部によるSDGs講演会 ・6月26日(木): 株式会社ファーストリテイリングによる 出前授業 ・11月25日(火):研究発表会

4 主な取組の例（中学校）



「環境保全」をテーマに家庭・地域に情報発信



（断熱について①）



（南極越冬隊員による授業）



（断熱について②）

川島町立川島中学校 第3学年

【連携企業等】

積水ハウス株式会社

南極越冬隊員

女子栄養大学保健養護学研究室

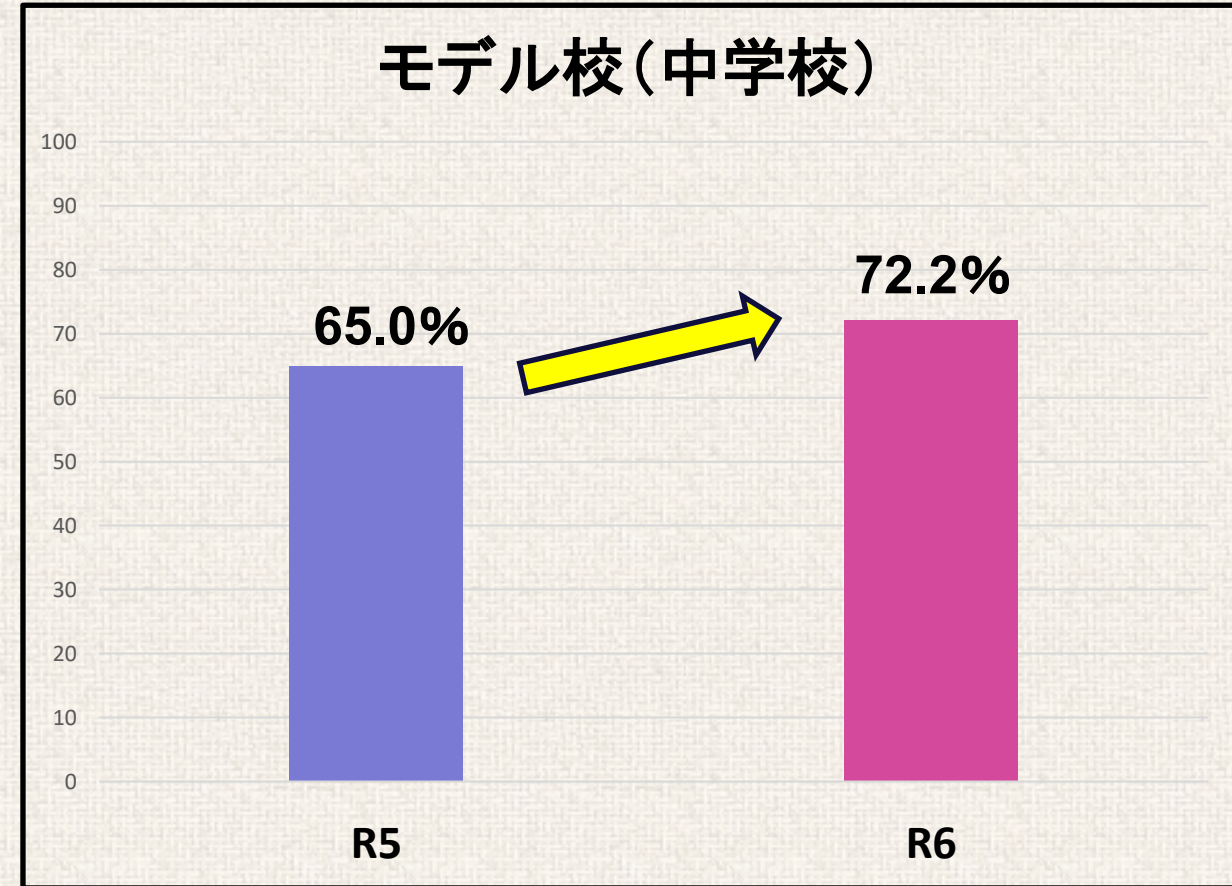
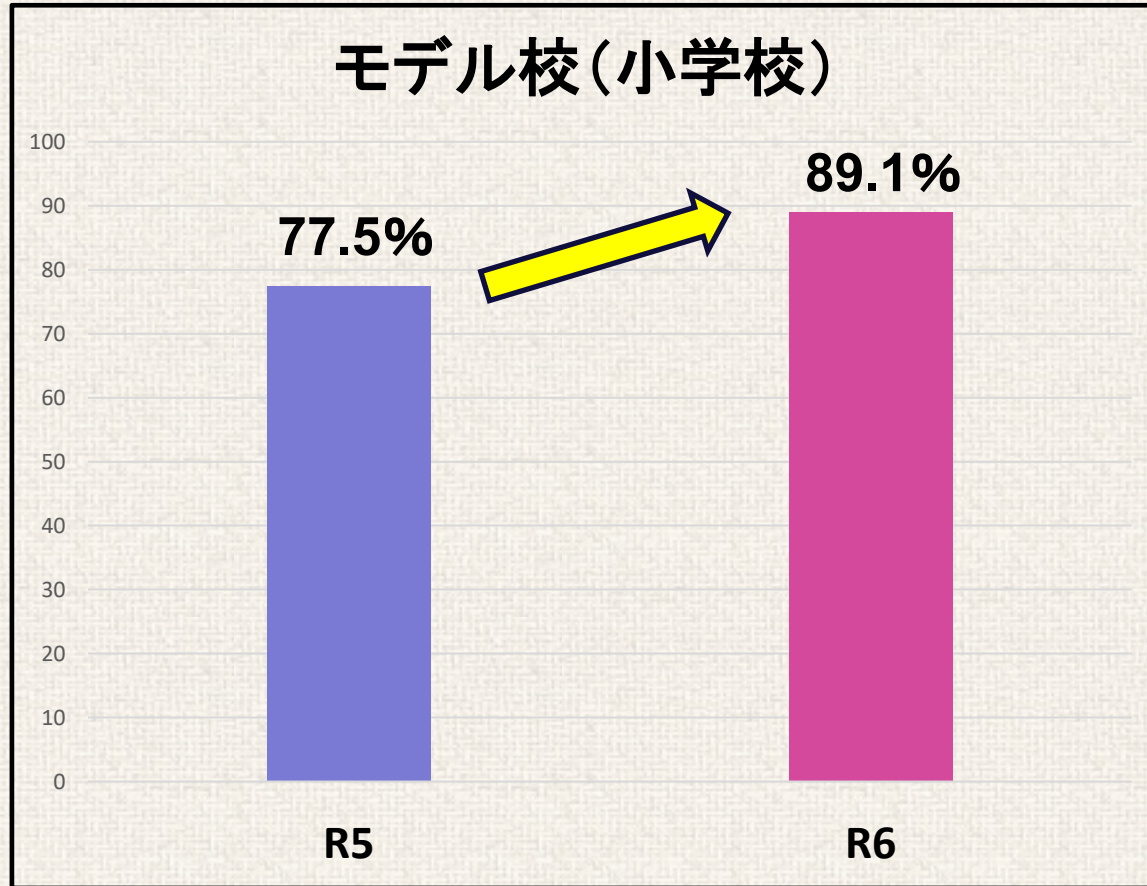
【内容】

企業や団体等からの出前授業をもとに、エコな家造りや南極の生態について研究。

環境保全のために自分たちにできることを調査し、まとめたものを町役場に展示し、家庭や地域で考えるきっかけづくりに取り組んだ。

5 成果例 ～研究実践を行ったモデル校の変容～

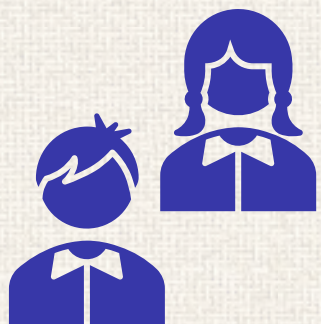
●地域や社会をよりよくするために何かしてみたいと思いますか
～「**そう思う**」と回答した児童生徒の割合～



(令和5・6年度全国学力・学習状況調査)

6 学校、企業・団体等の感想

児童生徒の感想



「地域の未来について、企業の方と一緒に考えることで自分とも関係していることが分かり、地域のためにできることをやりたいと思った」

教員の感想

「企業や団体等と連携して取り組むことで、専門家と一緒に試行錯誤していく中で、子供たちの学びがとても深まった」
「学校の取り組みに合う企業を探し、依頼するのが大変だった」



企業・団体等の感想



「小学校と一緒にSDGsについて連携する事で、SDGsの大切さを改めて実感する事ができ、今後もSDGsの取組を充実させていきたい」
「今回に限らず、来年も是非機会があればお願いしたい」

7 今後の展開

R7

研究市町内全ての小中学校で取組を実践
授業公開・研究発表会

R8

～

モデル地域での成果を踏まえ、
県内全ての小中学校等がSDGsの
実現に向けた教育を実践

①地域の課題や特性を踏まえ、探究的な学び等に取り組む

②企業・団体等の地域の団体と連携する